

西日本シティ銀行 ミニディスクロージャー誌

NCB

平成25年9月期

平成25年4月1日～平成25年9月30日

お客様さまに誠実に向かい、  
チャレンジを続ける。

農林漁業を日本の成長力に  
「NCB九州6次化応援ファンド」  
出資決定企業に聞く。

特集

# ココロがある。 コタエがある。

私たち西日本シティ銀行の仕事は、  
単にお金の相談を受けることではありません。

お金のことを考えることは、

それを必要としている人生そのものを考えること。  
つまり、お金の相談を受けることは、

その人の夢や人生そのものを

いつしょに考えていくことだと思っています。

そのためには私たちは、

ひとりの人間としてお客様に向き合い、  
身近で信頼いただける存在であることを心がけています。

友だちに悩みを打ち明けるように

家族と日々の喜びを共有するように

お客様が困ったときに真っ先に相談して  
いただけのようなパートナーでありたい、

そう願っています。

誠実なココロをもつてお客様に向き合い

最良のコタエをいつしょに導き出す、

それが私たち西日本シティ銀行の仕事です。



## 経営理念

### 【理念】

西日本シティ銀行は、高い志と誇りを持って時代の変化に適応し、お客さまとともに成長する「九州No.1“バンクを目指します。

### お客さまに一番近い

お客さまに一番近い銀行として、誠実に対応し、圧倒的に支持される銀行を目指します。

### 地域に貢献する

健全経営を基本に、地域に貢献し、積極的に社会的責任を果たすことで広く信頼される銀行を目指します。

### 期待に応える人づくり

あたかな心とチャレンジ精神を持ち、自由闊達で積極果敢に行動する人づくりに努めます。

### 【行動憲章】

#### 心がある

私たちは、いつもお客さまの身になって、丁寧に対応し、真摯にご相談に取り組みます。

#### 情熱がある

私たちは、いつもお客さまの声に、熱く行動し、チャレンジし、スピードにお応えします。

#### 夢がある

私たちは、いつもお客さまの期待をこえた、新しく、価値のある提案をお届けします。

## シンボルマークについて

## CONTENTS



- 3 トップメッセージ

### 【特集】

- 5 農林漁業を日本の成長力に  
「NCB九州6次化応援ファンド」  
出資決定企業に聞く。

- 9 お客さまの声に、コタエを。

- 11 少額投資非課税制度「NISA」

- 13 NCB NEWS

- 15 CSR～地域との共栄～

- 19 業績ハイライト

- 21 安心に向けた取り組み

- 22 企業プロフィール・ネットワーク

表紙には、日々お客さまに向き合い、最良のコタエを探すために努力を続けている、西日本シティ銀行員たちの写真を掲載しています。

# 地域とお客様とのお役に立つために。

取締役頭取 久保田 勇夫



## わが国の経済と 九州経済の概況

平成25年度上半期のわが国の経済は、いわゆるアベノミクスと呼ばれる政府の経済対策への期待感や日銀の金融緩和策などを背景に、緩やかに回復してきましたが、一方で、アメリカの金融政策の動向や新興国経済の減速懸念などの海外景気の下振れリスクが依然として残っており、先行き不透明な状況が続いています。

当行の主要営業基盤である九州経済につきましては、経済対策の効果や円安による交易条件の改善などの影響を受け、全体的に持ち直しの動きが見られるようになりました。

## 土日もご利用いただける 利便性の向上と専門性の高い サービスのご提供

門性の高いサービスの提供に努めてまいりました。

個人のお客さまとのお取引につきましては、全国で1万3千台以上のATMを擁する株式会社イーネットとのATM利用提携の開始により、セブン銀行・ローソンを含めたコンビニATMと当行ATMの設置台数は全国で4万3千台以上となり、お客さまの利便性がさらに向上いたしました。また、お客さまのライフプランに応じて専門のスタッフが多数の保険会社の商品の中から最適な商品をご提供する窓口として「NCBほけんプラザ・宮崎」、「NCBほけんプラザ・福岡」を新たに開設いたしました。

このような金融経済環境のなか、当行は、お客さまの利便性向上と、専

業室」を開設したことにより、土日に

これにより、「NCBほけんプラザ」は9か所となりました。加えて、「ローン」のご相談をお受けする「NCB

ご相談いただける当行の営業拠点は39か所となりました。

### 「継続的なリレーションに もとづく最適なソリューションのご提供」

法人・個人事業者のお客さまとのお取引につきましては、地域のお客さまに対し安定的な資金供給を行うのみならず、日常的・継続的なリレーションによって共有された、経営相談・経営課題に対し、最適なソリューションを提供してまいりました。農林漁業者の支援として「NCB九州6次化応援ファンド」への出資を行い、平成25年9月には、6次産業化ファンドで全国初となる投資を決定いたしました。また、経営改善・事業再生に取り組む中小企業の支援として「九州BOLERO2号ファンド」への出資を行うなど、さまざまな地場産業育成策に取り組んでまいりました。お客さまの海外進出支援に関しましては、海外への事業展開をトータルにサポートする専門窓口として、「ワールドビジネススクウェア」を営業店14か店に設置いたしました。そのほか、「アジアビジネスセミナー」や「日系

企業ビジネス交流会」といった国際ビジネス向けセミナー、「みやざきカードビジネス成長産業化プログラム」など、さまざまな分野のセミナー・交流会を開催し、お客さまへの幅広い情報提供に努めてまいりました。

### 「強靭な経営基盤の構築により 地域経済発展のためにさらに邁進」

政府の経済対策への期待感や日銀の金融緩和策などを背景に、わが国の経済は、景気回復へ向けた明るい動きも見られますが、一方で、歴史的な低金利水準の長期化など、銀行を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような認識のなか、当行は「中長期的な視点に立ち、当面は“いかなる環境をも乗り越え、国際化時代にも対応できる強靭な経営基盤の構築”に取り組むべきである」との考え方立って策定された中期経営計画方に立つて、6つの改革（経営改革、サービス改革、意識・行動改革、人事改革、オペレーション改革、コスト構造改革）、機能強化戦略（システムの共同化移行、リスク管理の高度化）とグループ戦略（グループ会社のサービス向上・経営合理化）による「地域との共栄（地場産業育成、環境配慮、知的貢献、歴史・文化活動）」を実現するため、各分野において、コープレート（事業性融資、ソリューション成長分野／国際分野／環境分野／観光分野）、リテール（個人ローン、住宅ローン／消費者ローン、預り資産）の3分野で、将来的に収益基盤づくり（顧客基盤拡大、有価証券運用）を実現する方針です。

## 中期経営計画の概要【計画期間：2011年4月～2014年3月】

国内トップレベルのサービスを地元で提供し、お客さまとともに栄える九州No.1バンクへ

### 中期経営計画「New Stage 2011～元気よく～」

“時代の変化に対応した総合金融サービス業への進化”と“徹底した生産性向上”



次のステージに向けてさらなる進化を続けています。

に取り組んでおります。

中期経営計画の最終年度となる今年度におきましても、引き続き、「地域の活性化なくして地銀の将来な

なつて、地域経済発展のために邁進してまいります。

安心、安全な  
食づくりのために、  
農林漁業の成長産業化に  
チャレンジする  
人たちがいます。  
「NCB九州6次化  
応援ファンド」の  
出資決定企業2社に  
話を聞きました。

特集  
農林漁業を  
日本の成長力に  
「NCB九州6次化応援ファンド」  
出資決定企業に聞く。

01

高品質な車海老の周年生産が可能な与那国島の車海老養殖場

# 常識破りの 「流通改革」で、 車海老業界を救う！

国内に4か所の養殖場を持ち、  
1年間に150トン以上の車海老を出荷する拓水が、

沖縄栽培水産として新たに始めた

これまでの業界の常識を破るビジネスとは？

尾崎社長に話を聞いた。

## 停滞・下降していく 車海老市場。

料亭や高級レストランなどで出さ

れる高級海老として高い地位を守つ  
てきた車海老。しかし不景気が続く近

年、車海老市場も例外なく縮小してい  
た。「昔はキロ1万円で売っていた車

海老でも、今は価格が低迷し、苦しい

時代です。また、昔は「ゴールデン

ウイークや運動会、クリスマスなどの  
シーズニイベントごとにいくつか需

要の山があつたのですが、今ではお盆  
と大晦日の2回だけで、他の時期は安

値が続く。だからといって、養殖場で  
飼育できる個体数は限られているの

で、時期に合わせて調節したりもでき  
ない。産業として、行き詰まりを感じ  
ていました。」

また車海老市場のあり方そのもの  
についても、疑問を抱いていた。「活き  
た状態でオガクズに詰められ、魚市場  
で売られるという流通方法が、ここ数

十年、業界の常識でした。しかし、江戸  
前寿司でもおせちでも、お客様のお

口に入る段階ではすでに加工されて  
いる。鮮度、美味しさをそのままに流  
通させることができれば、市場の拡大

が難しい“生き”にこだわる必要はな  
いのではないかと思いました。」先代

から数え車海老一筋40数年、ついに

「冷凍」に踏み出すときがやつてきた。

## 数々の問題の先で 辿り着いた、沖縄。

### NCB九州6次化応援ファンドとは

「NCB九州6次化応援ファンド」は、九州における1次産業事業者(農林漁業者)と2次・3次産業事業者(商工業者)との連携による新たな事業機会の創出、付加価値創造(1次×2次×3次=6次産業化)を目的として、西日本シティ銀行と株式会社農林漁業成長産業化支援機構の共同出資により平成25年4月に設立されました。ファンド総額は20億円で、NCBグループの株式会社NCBリサーチ&コンサルティングがファンドの運営・管理を行います。

投資対象は、九州圏内(九州各県・山口県等)に主な拠点がある農林漁業者と商工業者との合弁企業体で、生産から消費までのバリューチェーンを創出する農林漁業の成長産業化にチャレンジする企業です。

全国でこれまでに(平成25年10月末現在)出資の決定した4件の6次産業化事業体のうち、2件は「NCB九州6次化応援ファンド」を通じた案件です。

最適な冷凍技術を求め、さまざまなかつた外食産業の人々から、山のように発注があった。

しかし、それと同時に思わぬ落とし穴もあった。これまでの養殖場の体制は、生産が5月から1月まで、出荷が7月末から1月末までで、6ヶ月出荷する海老がまったくない時期が存在

成功。実際に売り始めてみると、そこには想像以上に大きな市場が広がっていた。今まで魚市場に出入りのかつた外食産業の人々から、山のように発注があった。

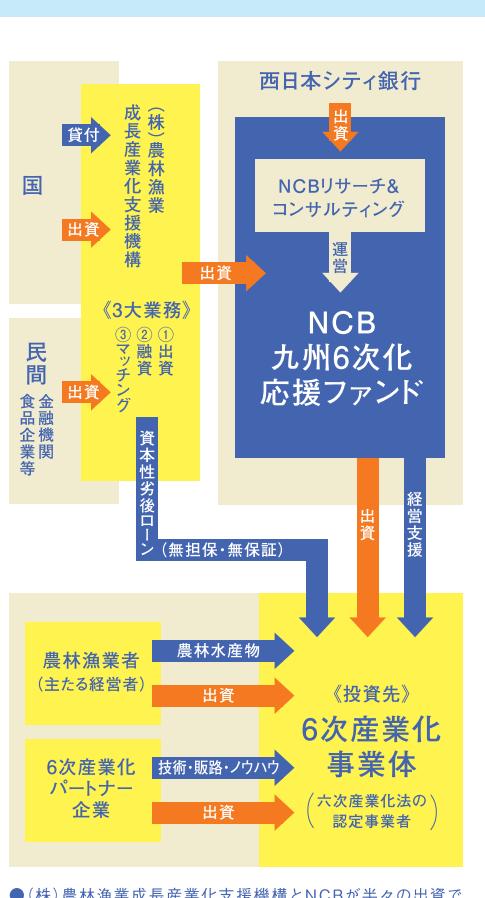


沖縄栽培水産株式会社 代表取締役社長 尾崎 健一

世界では通用しなかった。6ヶ月分の在庫をどう見積もればよいのか検討もつかないし、そもそも冷凍とはいえないんだという思いがありました。」  
1年中安定して供給するには、1年中生産ができる環境で育てるしかない。沖縄県与那国島での生産は、そのようにして始まった。

## 新しい流通形態で、 沖縄から全国へ!

「今まで我々が何をやつてきたのか、これから何をやろうとしているのか」と、尾崎社長は語る。「せっかく沖縄という素晴らしい環境を活かせる新しい流通方法と、追いつかないほどの需要があるので、自分たちだけしかやらないのはもつたいない。沖縄が一丸となつて、全国へ沖縄産まれの車海老を発信していくたら嬉しいです。」



●(株)農林漁業成長産業化支援機構とNCBが半々の出資でサブファンドを設立。●九州6次化ファンドから農林漁業者とパートナー企業との合弁会社に対して出資を行う。



特集  
農林漁業を  
日本の成長力に  
「NCB九州6次化応援ファンド」  
出資決定企業に聞く。

02

株式会社 西日本冷食 代表取締役 日野 美貴 西日本水産 株式会社 代表取締役 宮崎 厚樹

# 未利用資源の活用で、 ウナギ養殖業に 新しい風を。

近年、乱獲や海洋環境の変化によるシラスウナギの減少で、  
価格が高騰しているウナギ。

そんなウナギ市場に、まったく新しい養殖技術で挑むのが、  
西日本水産だ。

「ボイルしゃこ」を活用した養殖方法とは?

西日本水産 宮崎社長と、  
出資企業の西日本冷食 日野社長に聞く。

## しゃこの剥き殻が 高級ウナギに化ける!

西日本冷食は2009年の創業以来、無添加にこだわり、寿司ネタ等に使われる冷凍魚介類の開発・輸入・製造・卸販売を行ってきた。なかでも創業のキッカケにもなったボイルしゃこは、業界トップシェアを誇る人気商品である。そんな西日本冷食が2010年、新たに開発に着手したのがウナギの養殖だ。「たまたま観ていたテ

レビ番組で、しゃこを食べて育つた岡山県児島湾産の天然ウナギが特産品として取り上げられていました。そこで、当社の主力商品であるボイルしゃこをウナギの養殖に活かせないと考えたんです。」ボイルしゃこは、加工の過程で殻や殻に付いた肉など、約60%が未利用部位として廃棄されていた。うまくいけばそれを有効利用できる。

現在、日本に出回っているウナギは99%が養殖。しかし、そのほとんどが

## 農林漁業成長産業化 支援機構コメント

農林漁業成長産業化支援機構はわが国の優れた農林水産物が有する付加価値を消費者に届け、また農山漁村と地域を元気にするよう、各地域の自由な発想による6次産業化の取り組みを経営支援や資金提供両面でサポートする官民連携ファンドとして、本年2月に設立しました。現在、10月までに決定した計33のサブファンドと共に、地域の活性化に向けた取り組みを行っています。

今般、このサブファンドの1つであるNCB九州6次化応援ファンドが2社への出資を決定致しました。いずれもファンドのGP<sup>\*</sup>であるNCBリサーチ&コンサルティングが主導して組成されたものですが、案件を組成しただけでなく今後もGP主体で経営支援を積極的に行っていただき、これらの案件が成功することを皆さまとともに心より願っております。

※サブファンドの設立及び運用を行う無限責任組合員。



(上)しゃこを配合した餌を食べて育ったウナギ。(下)ウナギの養殖場。

安価で大量に手に入る配合飼料を与えられている。一方、しゃこを食べて育つ天然ウナギは、通常のウナギの2倍の大きさにまで育つという。「より自然に近い環境で、より自然の食事に近い餌で育てれば、天然にも負けない、安心・安全で美味しいウナギを養殖できると確信しました。」

### 自宅の水槽実験から、 一歩プロジェクトへ。

ノウハウ、設備、予算、人材、すべてがゼロからのスタートだった。「最初は、社員の自宅に水槽を3つ置き、120匹のウナギを飼いました。水槽ごとに餌の配合をかえ、3か月おきに違いを記録していくました。」その結果、しゃこの殻や殻に付いた肉に配合飼料をまぜて作った餌を食べたウナギが、いちばん美味しいことが判明。その実験データを福岡県内水面研究所に持ち込んだところ興味を持つてもらい、いよいよ本格的な研究が始まった。

それからは、福岡県工業技術センターや大学などさまざまな人や機関の力を借り、研究・開発を重ねた。試行錯誤をくり返して、2013年に

ようやく特許を申請できるほどの技術を確立して商業化の目処もたち、「NCB九州6次化応援ファンド」の出資を受けることとなつた。「農林水産省も絡んだ大きなファンドから出資をいただけたことによって、小さな企業でも信頼度が上がりまして、事業展開のスピードも格段に上がりました。話を持ちかけていただき、資金面以外でもアドバイスをくださったNCBには感謝しています。」現在は、来年夏の本格販売に向け着々と準備を進めている。

### 天然の代用品ではない、 養殖ブランドの確立へ。

今後は、しゃこウナギを福岡県産ブランドとして広めて行くとともに、「より自然に近い環境、より自然の食事に近い餌で行う養殖」を軸にスッポンも含めた他の水産物の養殖環境、さらには加工・販売まで自分たちでしっかりと管理を行うことで、本当に信頼していただける安心・安全な養殖ブランドとして育てていけ

お客様さまの声に、コタエを。

西日本シティ銀行では、お客さまに感動していただけるようなサービスを目指し、皆さまからいただいた貴重なご意見・ご要望をもとに、日々サービスの向上に取り組んでいます。



いざというとき使えるATM、  
もっと増やして！

24時間使えるコンビニATMが増えました。

平成25年9月に、ファミリーマートなどのコンビニを中心に全国で約1万3千台のATMを運営する(株)イーネットとのATM利用提携を開始しました。これにより、従来からご利用可

能な、セブン銀行ATM、ローソンATMとあわせて、全国で4万台以上のコンビ二ATMをご利用いただけようになりました。あわせて、ご利用時間も延長しており、西日本シティ銀行のキヤッショカードはますます便利になりました。

※店舗により稼働時間は異なります。  
※ATMの設置場所・営業時間・手数料等は、  
当行ホームページ『店舗・ATMナビ』でご確認  
ください。

一枚で何でもできるような  
便利なカードを教えて！

「キャッシュカード・クレジットカード・カードローン」の3つの機能が1枚で使える「オールインワンカード」に2種類の交通系ICカードとの提携カード「オールインワン-Q SUGOCA」と「オールインワンモード」ができてさらに便利になりました。ICカード乗車券や電子マネーが使えるほか、お買い物の割引特典が受けられるなど、日常生活のさまざまなシーンで大活躍します。

※オールインワンカードの詳しい機能、特典、手数料等は、  
当行ホームページ『ALL-IN-ONE』でご確認ください。

暮らしにあわせて選べる、  
2つの新カード!



• [关于我们](#) • [产品中心](#) • [解决方案](#) • [客户案例](#) • [新闻动态](#) • [技术支持](#) • [下载中心](#) • [在线客服](#)

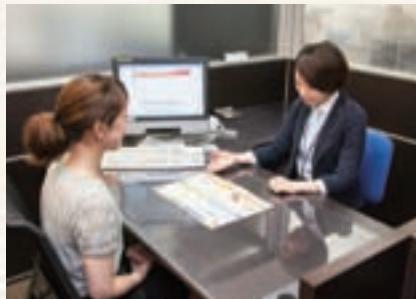
平日は忙しくて  
銀行に相談に行けない！

土日のご相談窓口、増えています。

福岡県を中心に39か所のご相談窓口で土日もご相談いただけます(平成25年10月末現在)。住宅ローンから車やお子さまの教育資金など時間を気にせずじっくり相談したいローンのことなら、「ローン営業室」と「NCBローンプラザ」におまかせください。保険の見直しをしてみようかなと思ったら「NCBほけんプラザ」。お客様のライフプランに応じて必要な保障を無料でアドバイスし、最適なプランをご提案いたします。ちょっと相談してみようかなと思ったら、お近くのショッピングセンター内にある「NCB」で幅広くご相談いただけます。



詳しくは、次ページへ！



※ご相談窓口の場所、  
営業時間等は当行  
ホームページ『休日  
の相談窓口』でご確  
認ください。

最近よく聞く  
NISA(ニーサ)って何？

NISAとは、  
投資運用益が非課税になる制度です。

平成25年12月31日で売却益・分配金に対する軽減税率(10%)が廃止されることに伴い、平成26年1月1日から新たに少額投資非課税制度NISAがスタートします。英国のISA(Individual Savings Account)をモデルとしており、日本(Nippon)のISAとして「NISA(ニーサ)」という愛称で呼ばれています。NISAの導入は、皆さまが将来に向けた資産形成を考える一つのきっかけになることが期待されています。これから結婚や出産、住宅購入や子どもの教育、老後の生活など、将来を考えた資産づくりになることが多い現在、よどみなく、昔のように預貯金だけでは十分とはいがたい現在、より高い利回りが期待できる投資信託への投資も注目されています。西日本シティ銀行では幅広いテーマで無料相談会・セミナーを開催していますので、NISAのこと、投資のこと、ぜひお気軽におたずねください。

※相談会・セミナーの開催日時・場所は  
当行ホームページ『相談会・セミナー』で  
ご確認いただけます。

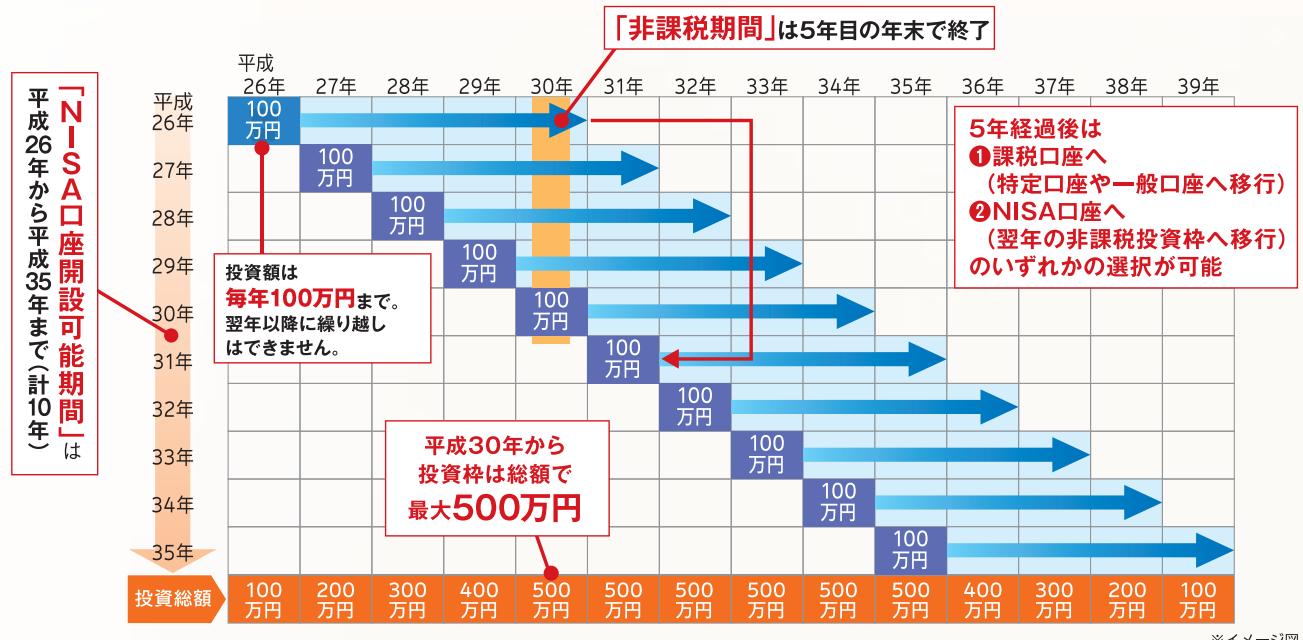


# 少額投資非課税制度「ニーサ」とは?

平成25年12月31日で売却益・分配金に対する軽減税率(10%)が廃止されることに伴い、  
平成26年1月1日からは、新たに投資運用益が非課税になる少額投資非課税制度(NISA)がスタートします。

## NISA 制度イメージ

非課税期間は**最長5年**。非課税となる投資総額は**最大500万円**。



※イメージ図

## 「あなたに合った投信タイプをみつけよう!」



あまり無理をせず、  
リスクが低めの  
投資をしたい。

年齢  
問わず

おすすめのファンド

- 国内債券型ファンド
- 為替変動のリスクを抑える  
為替ヘッジ付きの外国債券  
ファンド

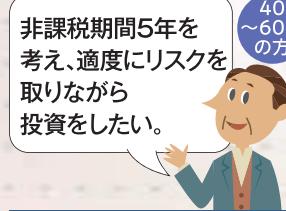


リスクを取っても  
大きく値上がり  
しそうな  
投資をしたい。

20  
~30代  
の方

おすすめのファンド

- 株式ファンド
- リート(不動産投信)ファンド



非課税期間5年を  
考え、適度にリスクを  
取りながら  
投資をしたい。

40  
~60代  
の方

おすすめのファンド

- 外国債券ファンド
- 複数資産に投資する  
バランス・ファンド



安定した分配金が  
受け取れる  
投資をしたい。

60代~  
の方

おすすめのファンド

- 分配型ファンド
- 低リスクファンド

※平成25年10月現在の関連法令等の情報に基づき作成したものであり、将来変更となる可能性があります。

# ティ銀行へご相談ください。

割り込むリスクがあります。外貨建て資産に投資するものは、このほかに通貨の価格変動により基準価額が変動するため、お受取り金額が投資は、投資者保護基金制度は適用されません。●当行は投資信託の販売会社です。投資信託の設定・運用は運用会社が行います。●投資信託ります。(税込み)【申込手数料(申込金額の最大3.15%)、信託報酬(信託財産の純資産額に対して最大年率2.1%)、信託財産留保額(換金約申込金額、保有期間、運用状況により変動するため、事前に表示することはできません。●一部お取り扱いしていない店舗もございます。

（商号等）株式会社 西日本シティ銀行  
登録金融機関 福岡財務支局（登金）第6号  
(加入協会)日本証券業協会 一般社団法人金融先物取引業協会

# 平成26年1月スタート NISA

## NISA 5つのポイント

### 投資信託など

売却益・分配金  
などが非課税

※当行で取扱中のすべての株式投資信託が対象になります。



対象者は  
日本にお住まいの  
**20歳以上**  
の方

平成26年から平成35年まで、  
**毎年100万円**  
(最大500万円)の  
非課税投資枠

それぞれ投資を  
はじめた年から  
**最長5年間の**  
非課税期間

すべての  
金融機関を通じて  
**おひとり様**  
1口座のみ

## NISAのメリット

### 値上がり益、分配金が非課税

非課税になる投資対象は、**株式投資信託と上場株式**です。  
投資信託でいえば、基準価額が上昇したときに受け取る「**分配金(普通分配金)**」と、売却時の「**値上がり益(売却益)**」が非課税になります。

#### ●一般口座・特定口座とNISA口座の税率比較

これまで 平成26年1月以降

一般口座  
特定口座

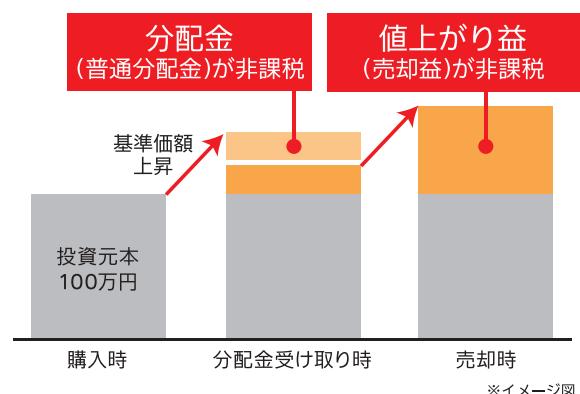
10%

20%

NISA口座

0%

#### ●投資信託での非課税イメージ（個人投資家の場合）



※平成25年1月1日から平成49年12月31日までの間(25年間)に生じる所得には、その所得税額の2.1%が『復興特別所得税』として課税されます。  
※証券優遇税制は平成25年12月末に終了し、平成26年1月からは、株式投資信託や上場株式等から生じる所得に係る税率は10%から20%に戻ります。

## NISAのことなら西日本シ

### 投資信託全般についてのご留意事項

●投資信託は預金商品ではなく、元本の保証はありません。●投資信託の基準価額は、組み入れ有価証券等の値動きにより変動するため、お受取り金額が投資元本を元本を割り込むリスクがあります。これらのリスクはお客様ご自身が負担することとなります。●投資信託は預金保険の対象ではありません。当行が取り扱う投資信託をご購入の際は、最新の目論見書を必ずご覧いただき、内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。●お客様にご負担いただく手数料等の概要は、以下の通りとなる定日の基準価額の最大0.5%およびその他の費用(運用状況等により変動し、予め料率、上限額を示すことができません)】がかかります。なお、費用の合計額は、お申



香港貿易発展局と相互協力に関する  
合意書を締結しました。

## お客様の国際ビジネスを サポートします

10月2日、香港貿易発展局\*(総裁 フレッド・ラム)と  
相互協力に関する合意書を締結しました。これまで  
も香港貿易発展局とは、当行グループ会社のNCB  
リサーチ＆コンサルティングホームページ「アジア  
への扉」などを通じた商談会・セミナーの案内や香  
港・中国の企業との取引をご希望のお客さまへの企  
業紹介などで協力してきました。今回の合意書締結  
により、香港を中華圏へのゲートウェイとして活用  
したビジネス展開をお考えのお客さまに対する国際  
ビジネスサポート態勢が一層充実しました。

\*香港貿易発展局とは

1966年に香港貿易発展局条例制定に基づき、香港の  
对外貿易・経済関係促進を目的として、香港政府によって  
設立された特殊法人。現在、東京・大阪と中国本土を含む  
世界40以上の主要経済都市に事務所を有し、香港の経済経営  
資源情報などを世界の企業家に広く提供しています。ま  
た、香港の製品・サービスの紹介、主に中小企業を対象と  
したビジネスチャンスの創出に向けた展示会や商談会の  
開催など各種支援活動を行っています。

## NCB NEWS 2

九州BOLERO2号  
ファンドに出資しました。

## 地場産業の育成・発展のために

株式会社ドーガン・インベストメンツ(代表  
取締役 森 大介、以下「D-I」)が9月4日に設  
立した「九州BOLERO2号投資事業有限  
責任組合」(愛称:「九州BOLERO2号ファ  
ンド」)への出資を行いました。

本ファンドは、平成20年6月に組成した「九  
州BOLERO投資事業有限責任組合」の後  
継ファンドで、経営改善・事業再生に取り組  
む中小企業を支援するために設立され、当行  
のほか、九州の地元銀行3行(株式会社鹿児  
島銀行、株式会社十八銀行、株式会社肥後銀  
行)と独立行政法人中小企業基盤整備機構を  
有限責任組合員とし、D-Iが無限責任組合員  
となつてファンドの運営・管理を行う再生  
ファンドで、ファンド総額は33億円です。当行  
は、この出資を通じて、地場企業の経営改善・  
事業再生および組織再編を積極的に支援し  
ていきます。

## 北九州でNCB経営革新応援フォーラムを開催しました。

### おもてなし経営企業に学ぶ

7月19日、北九州地域の企業経営者の皆さまを対象とした「NCB経営革新応援フォーラム『おもてなし経営』実践企業の社長が語る～」を開催しました。

講師には経済産業省が主催する「平成24年度おもてなし経営企業選」<sup>\*</sup>に選ばれた、地元北九州に本社を置く3社の社長をお迎えし、「おもてなし経営の取組」について講演いただきました。

※「おもてなし経営企業選」とは  
経済産業省が、人材育成に力を入れ地域に密着した経営などで高附加值サービスを提供する「おもてなし経営」の企業を事業モデルの好例の一つとして示し、他企業の経営改革や地域経済の活性化につなげることを目的として、平成25年3月に全国で50社を選定。



## 宮崎のフードビジネスや海外ビジネスを応援するセミナーを開催。

### フードビジネス振興のために

宮崎地区における6次産業化の推進およびフードビジネス振興のため、7月4日から「みやざきフードビジネス成長产业化プログラム」を開始しました。

全6回のセミナー・商談会を通じて、宮崎地区的農林漁業者に、6次産業化の取組過程で求められる商品企画・開発・流通・販売に関する知識習得とスキルアップ、および小売業者等に向けた販路開拓の機会を提供します。

### 海外の最新情報をご紹介

8月5日、宮崎県、宮崎県物産貿易振興センター、中小企業基盤整備機構九州支部との共催で、海外ビジネスセミナーを開催しました。

宮崎経済の持続的な発展に向けて、当地のポテンシャルをフルに活用し、力強い成長を続けるアジアの活力をいかに取り込む海外戦略を描くのか、その具現化のためのアイデアやヒントをご提供するため、アジアの中でも九州とは地理的にも歴史的にも関係の深い東アジアにフォーカスし、今回は、その中でも特に中国への進出や販路開拓に取り組もうとする企業等を対象に、最新の中国

経済動向や加工食品市場等に関する講演を行いました。

### アジアへの扉



毎週日曜日午後5時25分より  
テレビ西日本にて放映中です。

地元九州からアジアビジネスにチャレンジした企業の経緯や特色などを紹介し、グローバル展開のヒントを提供します。

地域の“元気”を  
ご紹介するTV番組  
お届けしています。  
ご紹介するTV番組を  
お届けしています。

### 番組提供

### 志、情熱企業



毎週土曜日午後6時50分から  
RKB毎日放送で放映中です。

未来に飛躍する地元企業の志と情熱を応援する企業紹介番組で、これまでの紹介企業は250社を超えています。

西日本シティ銀行は、地域に根ざした良き企業市民として、私たちが、地域のため、社会のためにできることを考え、取り組んでいます。

# 地域社会のために、でざるゝと。

地域のNCBクリーンデーの実施

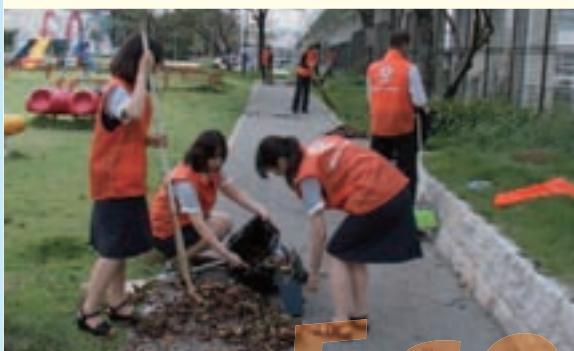
## 地域の清掃活動を行っています。



地域の環境美化をお手伝いするため、全店一斉の清掃ボランティア活動「地域のNCBクリーンデー」を平成21年より毎年実施しています。平成25年度は10月17日、18日を中心にして実施しました。

当店は、店周りや地元商店街、近くの公園などを、地元の皆さまへの日頃の感謝の思いを込めて清掃いたしました。また、本店では、JR博多駅周辺や、秋のイベントが行われる御供所地区のお寺を地域の皆さんと共同で清掃しました。

今後も地域の環境に配慮したさまざまなかな活動を行っていきます。



# Ecology

環境格付融資の取り扱い

## 融資を通じた環境への配慮。

環境経営に積極的に取り組む地元の企業を応援するため平成25年10月より「環境格付融資」の取り扱いを始めました。

本商品では、お客さまの環境経営への取り組みについて当行独自のモデルにより「環境格付」を決定し、格付に応じて金利を優遇します。また、当行は環境省の「環境配慮型設備投資緊急支援利子補給金交付事業」及び「環境配慮型融資利子補給金交付事業」※の取扱金融機関認定を取得しており、同制度を活用して、融資利率の3分の2または1%のいずれか低い方を上限として、借入日から最大3年間の利子補給（金利負担分の給付）を受けることが可能です。

当行では、これまでにも「環境私募債」、「環境応援資金」及び「環境省利子補給金活用資金」等の環境応援商品により、お客様の環境経営を支援してきました。今後も、融資を通じた環境配慮への取り組みを強化していきます。

※地球温暖化対策のための設備投資を促進し、二酸化炭素の排出削減を推進するため、金融機関が行う環境配慮型融資のうち地球温暖化対策のための設備投資に係る融資に対し、その一部の利子補給を行う事業。なお利子補給対象企業は二酸化炭素排出量の削減又は二酸化炭素原単位の改善の誓約が必要。(運営／公益財團法人日本環境協会)

## 40年間にわたって地域の優れた経営者を表彰し続けています。



九州・山口地域で中小企業の経営・技術に優れた業績をおさめ、地域経済の発展に貢献された経営者を毎年選定し表彰しています。昭和48年の開始から40年間で受賞者は150名にのぼり、受賞者の中にはその後上場企業に成長された企業の経営者も多く、地元企業の方々の大きな励みとなっています。

40周年となつた平成24年度は、

九星飲料工業株式会社の仲原志平代表取締役会長、株式会社西原商事の西原孝思代表取締役、ナチュラル株式会社の森信代表取締役社長が選ばれました。三氏とも、本業のみならず、地域社会、地元経済へ幅広く貢献されている点が特に高く評価されました。

過去の受賞者等、経営者賞の詳細は当行ホームページの『地域社会貢献活動』でご確認いただけます。

## 草の根の国際交流を支援しています。

国際相互理解の促進のため、九州・沖縄・山口地域でアジアの発展及びアジアとの国際交流に地道に貢献している団体及び個人を毎年表彰しています。あわせて未来をになう子どもたちの国際相互理解を育むため、アジア諸国との国際交流を通じて、国際友好親善に貢献している小・中学校、子ども団体等の表彰も行っています。

平成24年度は「カンボジアの子どもたちの教育を支援する会」、「熊本ラオス友好協会」、「特定非営利活動法人劇団道化」の3団体がアジア貢献賞を受賞しました。アジアKids大賞は、「江北町子ども体験教室」、「福岡雙葉小学校」の2団体が受賞しました。

過去の受賞者等、アジア貢献賞・アジアKids大賞の詳細は当行ホームページの『地域社会貢献活動』でご確認いただけます。



プロムナードコンサート「公益財団法人 福岡文化財団」

## 27年続くお昼休みのコンサート。



本店のエントランスホールで、毎月一回、クラシックコンサートを無料で開催しています。演奏はコンサートの開始と同時に

結成された福岡唯一の常設弦楽四重奏団で、日本で初めてハイドンの弦楽四重奏曲全曲演奏を達成した「福岡ハイドン弦楽四重奏団」です。

毎年12月はユニセフチャリティクリスマスコンサートを行っており、今年平成25年12月の第336回の演奏曲目は、ハイドン作曲弦楽四重奏曲『十字架上のキリストの最後の七つの言葉』Op.51 Hob III-50・56と、クリスマスソング集です。

（公演スケジュール等詳細は、当行ホームページの「地域社会貢献活動」よりご確認ください。）

# Art



第7回キッズ・サマー・キャンプ「お金のがっここう」

## 経済のしくみや 銀行の仕事について学ぶ。

子どもたちが楽しみながら銀行のしくみやお金の大切さについて学ぶ金融教育に取り組んでいます。8月2日には「第7回キッズ・サマー・キャンプ「お金のがっここう」」を開催しました。当日は小学5・6年生とその保護者29組が参加し、子どもたちはお金や銀行の役割について学習した後、名刺交換の仕方や札勘（さつかん・銀行でのお札の考え方）を習ったり、経済に関するクイズを楽しんだりしました。その他にも、1億円や硬貨の重さ体験、銀行の施設見学や窓口体験などを通して、銀行の仕事やお金の大切さを実感していました。

# Education

アジアの優れた映画を  
次代をになう中学生に。

若い世代の国際理解を深めるため、アジアで  
制作された教育的・文化的価値の高い映画の地  
元中学生鑑賞会を毎年実施しています。平成25  
年9月、約400人を「虹の兵士たち」(200  
8年インドネシア映画)に招待しました。



# Culture

「博多に強くなろう」「北九州に強くなろう」「九州流」  
ふるさと再発見！

地元の身近な歴史・文化を学ぶ。

昭和54年より発行している

「博多に強くなろう」「北九州に  
強くなろう」は通算97号になります

した。平成21年創刊の「九州流」と  
あわせて、意外に知らない地元の  
歴史やゆかりの人物、文化など  
をご紹介しています。

平成26年NHK大河ドラマ

「軍師官兵衛」の主人公、天才軍  
師黒田官兵衛(如水)やその子で  
福岡藩祖の黒田長政や黒田藩に  
関するエピソードもNo.5「黒田  
如水と長政」、No.24「母里太兵衛」、  
No.75「黒田藩、300年物語」など「博多に強くなろう」に度々取  
り上げられています。

「博多に強くなろう」「北九州に強くなろう」は  
当行ホームページに全号掲載しています。  
ホームページの『地域社会貢献活動』より  
ご覧ください。



標題・イラスト／西島伊三雄

出典:「博多に強くなろう」No.5より



黒田長政



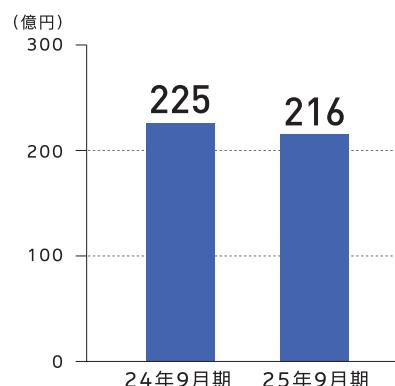
黒田如水

# History

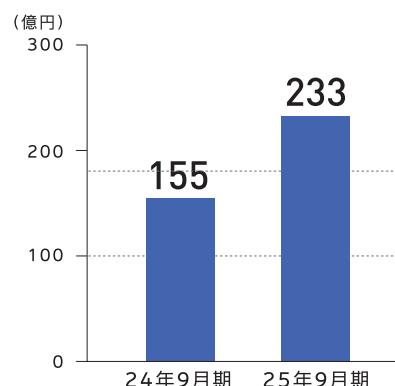
## ◎損益の状況(単体)

資金利益、役務取引等利益が増加した一方、システム関連投資の減価償却費(経費)の増加等により、平成25年9月期のコア業務純益は、前年同期比9億円減少し216億円となりました。また、株式等関係損益の改善や信用コストの減少等により、経常利益は、前年同期比77億円増加し233億円、中間純利益は、前年同期比50億円増加し143億円となりました。

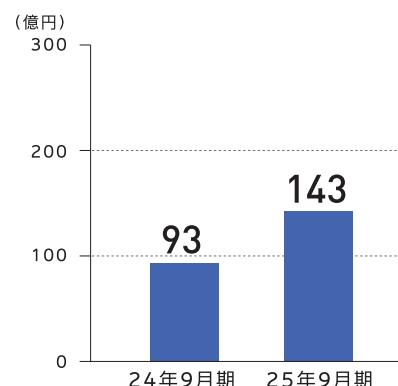
●コア業務純益



●経常利益



●中間純利益



## ◎自己資本比率の状況

平成25年9月末の自己資本比率は、単体で10.02%、連結で10.27%となりました。また、中核的自己資本であるTier I比率は、単体で8.09%、連結で8.08%となりました。

今後も資本の充実を図り、自己資本比率の向上に努めてまいります。

●自己資本比率・Tier I比率【単体】



●自己資本比率・Tier I比率【連結】



## 【用語説明】

### ◎コア業務純益

預貸金業務などによる“資金利益”や投資信託等の販売手数料などの“役務取引等利益”などを含む“業務粗利益”から“経費”を差し引いたもので、銀行本来業務の収益力を表す指標として一般的に用いられています。

$$\text{コア業務純益} = \text{業務粗利益(除く国債等債券損益)} - \text{経費}$$

### ◎自己資本比率

銀行の健全性を示す指標のひとつです。国内基準で4%以上を維持することが求められています。

$$\text{自己資本比率} = \frac{\text{自己資本(資本金など)}}{\text{リスク度合を考慮した資産}}$$

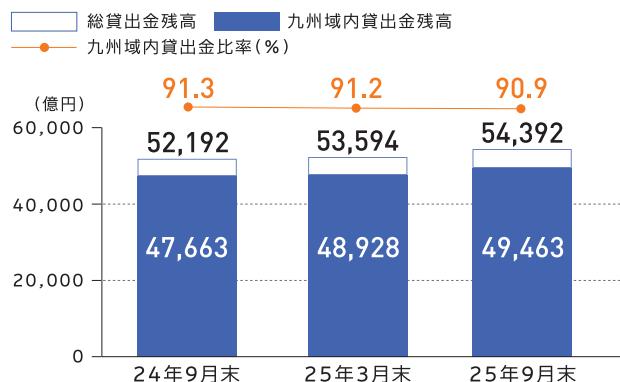
### ◎Tier I比率

自己資本のうち資本金・資本剰余金・利益剰余金などの基本的項目をもとに算出される自己資本比率です。

## ◎貸出金の状況

平成25年9月末の総貸出金のうち、九州域内での貸出金の比率が90.9%、また、中小企業\*及び個人への貸出金の比率が76.7%と九州の特に中小企業・個人のお客さまを中心としたさまざまな資金ニーズにお応えしております。

### ●貸出金と地域の内訳



### ●貸出金と対象先の内訳

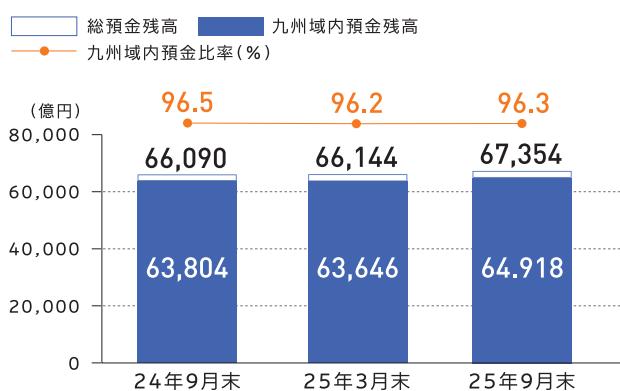


\*中小企業…資本金3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品販賣業等は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業、物品販賣業等は100人、小売業、飲食業は50人)以下の企業等

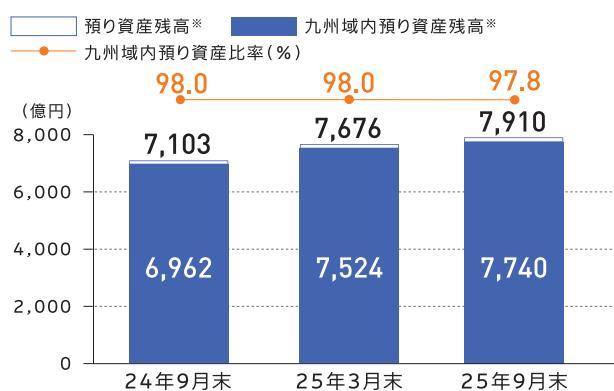
## ◎預金・預り資産の状況

平成25年9月末の譲渡性預金を含む預金残高のうち、九州域内での預金の比率が96.3%、預り資産(投資信託・個人年金保険・一時払終身保険)のうち九州域内での預り資産の比率が97.8%となっており、九州地域の皆さまから多くのご資産をお預りするとともに、皆さまの多様なニーズにお応えするため、商品・サービスの充実を図っております。

### ●預金(譲渡性預金を含む)と地域の内訳



### ●預り資産(投資信託・個人年金保険・一時払終身保険)と地域の内訳



\*預り資産残高 = 投資信託残高 + 保険商品販売累計額(個人年金保険販売累計額 + 一時払終身保険販売累計額)

## ◎不良債権の状況(単体)

平成25年9月末の金融再生法に基づく開示債権の残高は、資産の自己査定基準に基づき、償却・引当を実施した結果、平成25年3月末比13億円減少し、1,615億円、開示債権比率は2.94%となりました。

### ●不良債権比率



### 【用語説明】～金融再生法による開示債権の定義～

#### ◎破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産・会社更生・再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権

#### ◎危険債権

債務者が、経営破綻の状態には至っていないものの、財務状態・経営成績が悪化し、契約通りの返済を受けることができなくなる可能性の高い債権

#### ◎要管理債権

3か月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権

**新しい店舗に「ユーバーサルデザイン・バリアフリー設備」「エコ設備」を積極的に取り入れています**

当行の新しい店舗は、全てのお客さまにご利用いただきやすい「ユーバーサルデザイン・バリアフリー設備」（自動ドア、段差のない出入り口、点字ブロック、多目的トイレ、エレベーター、座ったまま利用できる記帳台など）や、地球環境に配慮した「エコ設備」（太陽光発電システム、LED照明、エコガラス、雨水再利用など）を積極的に取り入れています。今後も地域の皆さまに親しまれる店舗づくりに取り組んでまいります。



- ◎窓口振込手数料の優遇や代筆・代読のご対応を実施しております。詳しくは、お気軽に取引店窓口にお問い合わせください。
- ◎西日本シティ銀行お客様サービス室
- ◎0120-162-105 または FAX.092-461-1916
- 【受付時間】月～金曜日9:00～17:00  
(祝日および銀行休業日は除きます)
- ◎西日本シティ銀行の本支店窓口
- ◎金融犯罪被害に関するご相談(振り込み詐欺・預金不正引出し等)
- ◎金融犯罪被害に関する相談窓口
- ◎0120-797-919
- 【受付時間】月～金曜日9:00～17:00(祝日および銀行休業日は除きます)
- 金融円滑化相談窓口
- すべての営業店のご融資窓口およびビジネスサポートセンター、ローン営業室においてご相談・お申込みください。

### 【新店舗の主な機能】

#### ユーバーサルデザイン・バリアフリー設備

- ◎自動ドア
- ◎段差のない出入り口
- ◎点字ブロック
- ◎多目的トイレ
- ◎エレベーター
- ◎座ったまま利用できる記帳台

#### エコ設備

- ◎太陽光発電システム
- ◎LED照明
- ◎エコガラス
- ◎雨水再利用

**視覚障がいをお持ちのお客さまに  
配慮した取り組み**

当行では、視覚障がいをお持ちのお客さまにも安心してお取引いただけるよう、以下のよう取り組みを行っております。

### 1 (受話器型操作機付) ATMの増設

全ての営業店に1台以上の設置が完了し、店外ATMコーナーと合わせ729台となりました(平成25年9月末現在)。今後も順次増設を行い一層の利便性向上に努めてまいります。



### 2 点字文書の無料郵送サービス

取引店窓口に直接または電話でのお申込により、左記の取引明細等を点字で作成し、ご自宅宛に郵送するサービスを実施しています。

【対象取引】普通預金・貯蓄預金取引明細の通知(1か月単位で送付)、定期預金満期の通知(満期日到来の都度送付)

その他、窓口振込手数料の優遇や代筆・代読のご対応を実施しております。詳しくは、お気軽に取引店窓口にお問い合わせください。

## ご相談・お問い合わせ

### ●ご意見・苦情

◎西日本シティ銀行お客様サービス室  
TEL.0120-162-105 または FAX.092-461-1916

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00  
(祝日および銀行休業日は除きます)

◎西日本シティ銀行の本支店窓口

### ●金融犯罪被害に関するご相談(振り込み詐欺・預金不正引出し等)

◎金融犯罪被害に関する相談窓口

TEL.0120-797-919

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00(祝日および銀行休業日は除きます)

### ●金融円滑化相談窓口

すべての営業店のご融資窓口およびビジネスサポートセンター、ローン営業室においてご相談・お申込みください。

### ●金融ADR(裁判外紛争解決手続き)制度 指定紛争解決機関

◎全国銀行協会 相談室  
TEL.0570-017109 または TEL.03-5252-3772

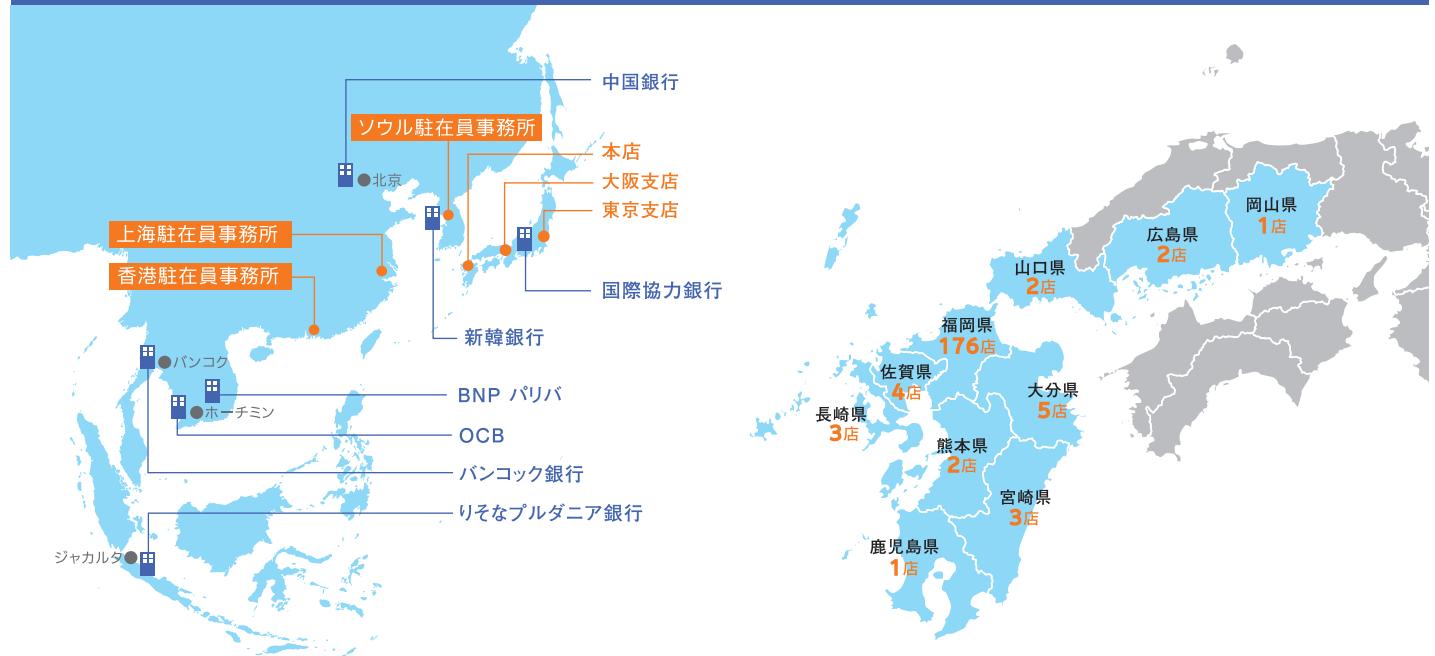
【受付時間】月～金曜日9:00～17:00(祝日および銀行休業日は除きます)

◎信託協会 信託相談所

TEL.0120-817335 または TEL.03-3241-7335

【受付時間】月～金曜日9:00～17:15(祝日および銀行休業日は除きます)

## 店舗網・海外ネットワーク



### ●店舗数201か店

福岡県／176店	鹿児島県／1店
佐賀県／4店	山口県／2店
長崎県／3店	広島県／2店
熊本県／2店	岡山県／1店
大分県／5店	東京都／1店
宮崎県／3店	大阪府／1店

### ●海外駐在員事務所3か所

ソウル駐在員事務所  
上海駐在員事務所  
香港駐在員事務所

### ●ATM／1,383台

店舗内922台  
店舗外461台  
※コンビニATM除く

### ●提携金融機関

りそなフルダニア銀行(インドネシア)平成8年提携  
中国銀行(中国)平成13年提携  
国際協力銀行(日本)平成13年提携  
新韓銀行(韓国)平成19年提携  
OCB(ベトナム)平成20年提携  
BNPパリバ(ベトナム)平成20年提携  
バンコック銀行(タイ)平成21年提携

(平成25年10月31日現在)

## プロフィール

## 株式のご案内

商号	株式会社西日本シティ銀行
設立	昭和19年12月1日
本店所在地	福岡市博多区博多駅前三丁目1番1号
資本金	857億円
店舗数	201か店
従業員数	3,759名
総資産	7兆5,883億円
預金・譲渡性預金残高	6兆7,354億円
貸出金残高	5兆4,392億円

(平成25年9月30日現在)

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日までの1年といたします。
- 定期株主総会 6月に開催いたします。
- 配当金のお支払いについて 【期末配当金】3月31日の最終の株主名簿に記録された株主に対してお支払いたします。  
【中間配当金】取締役会の決議によって中間配当を行う場合は、9月30日の最終の株主名簿に記録された株主に対してお支払いたします。  
配当金のお受取りには、当行の預金口座への振込をご利用いただきますと、速くて便利です。
- 基準日 定時株主総会については3月31日といたします。その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
- 公告方法 電子公告による公告とし、当行ホームページ(<http://www.ncbank.co.jp>)に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、西日本新聞と日本経済新聞に掲載いたします。
- 株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号日本証券代行株式会社  
(1)事務取扱場所 福岡市中央区天神二丁目14番2号 日本証券代行株式会社 福岡支店  
電話:福岡(092)741-0284  
(2)お問い合わせ先 〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
日本証券代行株式会社 代理人部/0120-707-843(フリーダイヤル)  
〈ご注意〉株主様の住所変更・買増・買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなります。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。

※計数につきましては、原則として単位未満を切り捨てて表示しております。

平成25年12月発行 株式会社西日本シティ銀行 広報文化部 〒812-0011福岡県福岡市博多区博多駅前三丁目1番1号 TEL 092-476-1111(代表)

ホームページ <http://www.ncbank.co.jp>



ココロがある。コタエがある。  
**西日本シティ銀行**